

第 23 号議案

令和 7 年度京都府立高等学校第 1 学年生徒募集定員について

京都府教育委員会基本規則第 17 条第 1 項第 6 号の規定により、別紙のとおり提出します。

令和 6 年 8 月 27 日

教育長 前川 明範

提出の理由

京都府立学校の管理運営に関する規則第 32 条の規定により、令和 7 年度京都府立高等学校第 1 学年生徒募集定員を定めようとするものである。

京都府教育委員会告示第●号

京都府立学校の管理運営に関する規則（昭和62年京都府教育委員会規則第8号）第32条の規定により、令和7年度京都府立高等学校第1学年生徒募集定員を別表のとおり定める。

令和6年8月30日

京都府教育委員会
教育長 前 川 明 範

別表

1 全日制の課程の募集定員

(1) 全日制の課程（単位制による課程を除く。）

ア 普通科

(単位 人)		
通学圏名	高等学校名	募集定員
京都市・乙訓	鴨 沂	240
	北 稜	240
	朱 雀	200
	洛 東	240
	嵯 峨 野	120
	北 嵯 峨	280
	桂	280
	洛 西	280
	桃 山	280
	東 稜	200
	洛 水	160
	向 陽	200
	乙 訓	200
	西 乙 訓	160

(単位 人)		
通学圏名	高等学校名	募集定員
山城	東 宇 治	240
	菟 道	240
	城 陽	280
	西 城 陽	240
	久 御 山	200
	田 辺	160
	木 津	160
	南 陽	160
口丹	北 桑 田	60
	園 部	120
	須 知	60
中丹	綾 部	180
	福 知 山	160
	東 舞 鶴	120
	西 舞 鶴	160
丹後	峰 山	160
合 計		5,780

備考1 東宇治高等学校の募集定員については、京都市・乙訓通学圏及び山城通学圏を併せた定員である。

なお、京都市・乙訓通学圏から入学できる者は24人以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

2 北桑田高等学校の募集定員については、京都市・乙訓通学圏及び口丹通学圏を併せた定員である。

なお、京都市・乙訓通学圏から入学できる者は12人以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

3 口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏の高等学校にあっては、口丹通学圏、中丹通学圏及び丹後通学圏から当該高等学校の通学圏を除いた2通学圏から入学できる者は、それぞれ表示定員の100分の30以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

イ 普通科（スポーツ総合専攻）

(单位 人)

通学圏名	高等学校校名	募集定員
山城	西城陽	40
	久御山	40
中丹後	綾部	40
合 計		120

備考1 西城陽高等学校及び久御山高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、山城通学圏以外の通学圏から入学できる者は、それぞれ20人以内とする。

2 綾部高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、中丹通学圏及び丹後通学圏以外の通学圏から入学できる者は、20人以内とする。

ウ 普通科総合選択制

(单位 人)

通学圏名	高等学校名	募集定員
山 城	京都八幡	160

工 農業に関する学科

(单位 人)

学科名 高等学校名 (分校名)	合 計	工 イ ト 科	植 物 ク リ 科	園 ビ ジ ネ ス 科	シ ス テ ム 科	京 フ オ レ ス ト 科	農 業 学 科 群 (農業生産科・ 園芸技術科・ 環境創造科)	食 品 科 学 科	農 芸 化 学 科	農 業 科	園 芸 科
桂	80	40	40								
木津	40			40							
北桑田	30				30						
農芸	85						85				
須知	30							30			
綾部(東)	60								30	(30)	(30)
合 計	325	40	40	40	30		85	30	30	(30)	(30)

備考1 農芸高等学校の農業生産科、園芸技術科及び環境創造科については、農業学科群での募集とする。

2 綾部高等学校の括弧内の募集定員については、農業科及び園芸科を併せた定員であり、それぞれの学科の定員は15人を標準とする。

オ 工業に関する学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	合 計	工 学 探 究 科	機 械 技 術 科	電 気 技 術 科	自 動 車 科	メ カ ニ カ 工 学 科	ロ ボ ッ ク コ ン ス ト ラ ク ション 工 学 科	電 気 エ ン ジ ニ ア 工 学 科	環 境 エ ン ジ ニ ア 工 学 科	情 報 工 学 科	機 械 創 造 科
田 辺		130	40	30	30	30						
工 業		180					36	36	36	36	36	
峰 山		30										30
合 計		340	40	30	30	30	36	36	36	36	36	30

カ 商業に関する学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	合 計	(起 業 創 造 科 ・ 企 画 科) 商 業 学 科 群	情 報 企 画 科
京都すばる		200	200	
木 津		40		40
合 計		240	200	40

備考 京都すばる高等学校の起業創造科及び企画科については、商業学科群での募集とする。

キ 水産に関する学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	海洋学科群 (海洋科学科・海洋工学科 ・海洋資源科)
海 洋		85

備考 海洋科学科、海洋工学科及び海洋資源科については、海洋学科群での募集とする。

ク 情報に関する学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	情報科学科
京都すばる		80

ケ 福祉に関する学科

(単位 人)

高等学校名 (分校名)	学科名	介護福祉科
京都八幡(南)		30

コ 体育に関する学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	スポーツ 健康科学科
乙 訓		40

サ その他専門教育を施す学科

高等学校名 (分校名)	学科及び 系統名	合 計	京都 こすもす科		自	人	リサ	文	理
			自然	（自人 共自然間 修科学学 系統系統 ）	然	間	サイ	理	数
			科学 系統	科学 系統	科 学 科	科 学 科	工 学 科	学 科	探 究 科
嵯峨野		200	80	120					
桃山		80			80				
京都八幡(南)		30				30			
南陽		80					80		
福知山		40						40	
西舞鶴		40							40
合 計		470	80	120	80	30	80	40	40

備考 嵯峨野高等学校の人間科学系統・自然科学系統（共修）については、くくり募集とする。

(2) 単位制による全日制の課程

ア 普通科

(単位 人)

高等学校名（学舎名）	募集定員
山城	320
洛北	160
鳥羽	160
城南菱創	160
亀岡	200
宮津天橋（宮津学舎）	120
宮津天橋（加悦谷学舎）	80
丹後緑風（網野学舎）	66
合 計	1,266

備考1 洛北高等学校及び城南菱創高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高等学校の普通科の通学区域以外から入学できる者は、それぞれ80人以内とする。

2 亀岡高等学校、宮津天橋高等学校及び丹後緑風高等学校については、京都市（京都北小中学校の通学区域に限る。）、亀岡市、南丹市、京丹波町、綾部市、福知山市、舞鶴市、宮津市、京丹後市、伊根町及び与謝野町から当該高等学校の普通科の通学区域を除いた地域から入学できる者は、それぞれ表示定員の100分の30以内とし、前期選抜に志願する場合に限るものとする。

イ 普通科（スポーツ総合専攻）及び普通科（美術・工芸専攻）

(単位 人)

高等学校名	学科名	合計	普 通 科 (スポーツ総合専攻)	普 通 科 (美術・工芸専攻)
洛北		40	40	
鳥羽		40	40	
亀岡		30		30
合 計		110	80	30

備考1 洛北高等学校及び鳥羽高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高等学校の普通科（スポーツ総合専攻）の通学区域以外から入学できる者は、それぞれ20人以内とする。

2 亀岡高等学校の募集定員については、府の区域の全部を併せた定員であり、当該高等学校の普通科（美術・工芸専攻）の通学区域以外から入学できる者は、15人以内とする。

ウ 農業に関する学科

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科名	
丹後緑風 (久美浜学舎)	アグリサイエンス科	30

エ 工業に関する学科

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科名	
宮津天橋 (宮津学舎)	建築科	25

オ 商業に関する学科

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科名	
丹後緑風 (網野学舎)	企画経営科	24

カ その他専門教育を施す学科

(単位 人)

高等学校名 (学舎名)	学科及び 系統名	合 計	文 理 総 合 科	グ ロ ー バ ル 科	教養科学科		探 究 文 理 科	ク リ エ イ ト 科
					科人 学文 系社 統会	系自 然科 統学		
山城		40	40					
鳥羽		80		80				
城南菱創		80			80			
亀岡		40					40	
丹後緑風 (久美浜学舎)		20						20
合 計		260	40	80	80		40	20

備考 城南菱創高等学校の人文・社会科学系統及び自然科学系統については、くくり募集とする。

キ 総合学科

(単位 人)

高等学校名	学科名	合 計	総 合 学 科	地 域 創 生 科
南丹		170	170	
大江		90		90
合 計		260	170	90

2 定時制の課程の募集定員

(1) 定時制の課程（単位制による課程を除く。）

ア 昼間

(単位 人)

高等学校名	分校名	募集定員	学科名
北 桑 田	美山	40	農業科・家政科
福 知 山	三和	40	農業科・家政科
合 計		80	

備考 北桑田高等学校及び福知山高等学校の募集定員については、農業科及び家政科を併せた定員であり、それぞれの学科の定員は20人を標準とする。

イ 夜間

(単位 人)

高等学校名	分校名	募集定員	学科名
綾 部	東	40	普通科
東 舞 鶴	浮島	40	
合 計		80	

(2) 単位制による定時制の課程

ア 昼間（二部制）

(単位 人)

高等学校名	コース名	募集定員	学科名
清 明	午前	120	普通科
	午後		

備考 募集定員については、午前コース及び午後コースを併せた定員であり、午前コースは60人から90人、午後コースは30人から60人とする。

イ 昼間

(単位 人)

高等学校名	募集定員	学科名
清 新	90	総合学科

ウ 夜間

(単位 人)

高等学校名	学科名	合計	普通科	商業科
朱 雀		90	90	
鳥 羽		90	90	
桃 山		90	60	30
合 計		270	240	30

3 通信制の課程の募集定員

単位制による通信制の課程

(単位 人)

高等学校名	募集定員	学科名
朱 雀	160	普通科
西 舞 鶴	120	
合 計	280	

令和7年度京都府公立高等学校募集定員（案）について

令和6年8月27日
教育庁高校改革推進室

1 基本的な考え方

公立中学校卒業生数の動向及びこれまでの生徒の受入状況・中学生の進路状況等を踏まえ、公私協調により高校進学率の維持向上を目指し、適正な受入れを図る。

2 中学校卒業見込生徒数

選抜年度	7	6	増減（7－6）
公立中学校	18,459人	18,901人	△ 442人
（参考）国立・私立中学校	3,135人	3,103人	32人

注）生徒数は、令和6年5月1日現在の人数である。

3 公立高等学校募集定員

選抜年度		7	6	増減（7－6）
課程				
全日制	府立	9,645人	9,795人	△ 150人
	京都市立	1,530人	1,530人	0人
	公立計	11,175人	11,325人	△ 150人
定時制	府立	640人	640人	0人
	京都市立	80人	80人	0人
	公立計	720人	720人	0人
通信制	府立	280人	280人	0人
計	府立	10,565人	10,715人	△ 150人
	京都市立	1,610人	1,610人	0人
	公立計	12,175人	12,325人	△ 150人

注）募集定員には、附属中学校からの内部進学者数（洛北高等学校附属中学校80人、南陽高等学校附属中学校40人、園部高等学校附属中学校40人、福知山高等学校附属中学校40人及び市立西京高等学校附属中学校120人）を含まない。

4 公立高等学校募集定員の変更点

変更内容	地域	高等学校	課 程	学 科	募集定員（人）		
					7	6	増減（7－6）
定員	京都市・乙訓	東稜	全日制	普通	200	240	△ 40
		東宇治	全日制	普通	240	280	△ 40
	山城	菟道	全日制	普通	240	280	△ 40
		農芸	全日制	農業学科群	85	100	△ 15
	丹後	海洋	全日制	海洋学科群	85	95	△ 10
		宮津天橋（宮津学舎）	全日制（単位制）	建築	25	30	△ 5
募集方法の変更	京都市・乙訓	京都すばる	全日制	商業学科群	200	起業創造科80 企図科120	0
計					1,075	1,225	△ 150

